



平成29年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マルゼン

コード番号 5982 URL <http://www.maruzen-kitchen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡邊 恵一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 萬貫 房男

四半期報告書提出予定日 平成28年10月13日

TEL 03-5603-7755

平成28年11月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第2四半期の連結業績(平成28年3月1日～平成28年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第2四半期	24,537	1.4	2,123	7.1	2,312	6.0	1,503	20.4
28年2月期第2四半期	24,200	5.8	1,983	△2.3	2,182	△1.1	1,248	△1.0

(注) 包括利益 29年2月期第2四半期 1,548百万円 (△3.3%) 28年2月期第2四半期 1,601百万円 (7.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第2四半期	80.51	—
28年2月期第2四半期	66.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
29年2月期第2四半期	47,086	—	29,559	—	62.8	—	1,583.22	
28年2月期	46,264	—	28,235	—	61.0	—	1,512.25	

(参考) 自己資本 29年2月期第2四半期 29,559百万円 28年2月期 28,235百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	10.00	—	12.00	22.00
29年2月期	—	10.00	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,450	0.2	3,826	1.3	4,175	1.2	2,535	1.5	135.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年2月期2Q	19,780,000 株	28年2月期	19,780,000 株
② 期末自己株式数	29年2月期2Q	1,109,246 株	28年2月期	1,108,846 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年2月期2Q	18,670,889 株	28年2月期2Q	18,671,713 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、[添付資料]P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成28年3月1日～平成28年8月31日)における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が進み、緩やかな回復基調で推移していましたが、新興国経済の減速や英国のEU離脱問題等を背景とした円高の進行等により、企業の業況感や個人消費に弱さが見られ、先行き不透明感が強まりました。

当社グループの主要顧客である外食・中食産業、および製パン業界におきましては、消費者の節約志向が根強く、また人件費の上昇や人手不足が顕在化するなど厳しい経営環境が続いておりますが、業種業態の垣根を超えた企業間競争への対応や高まるインバウンド需要の取り込みを目的として、主に外食チェーンやスーパー、宿泊業界における新規出店や改装等が顕著であります。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は、245億37百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益は21億23百万円(同7.1%増)、経常利益は23億12百万円(同6.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は税率の低下等もあり15億3百万円(同20.4%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①業務用厨房部門

主たる事業の業務用厨房部門では、一般飲食店やレストラン・ラーメン・居酒屋チェーン等の外食産業、病院、福祉施設、事業所等の集団給食、さらにはスーパー・コンビニ・弁当惣菜等の中食産業に至るまで、食に関連する全国のあらゆる業種業態のお客様に対応するため多品種少量の生産体制をとっており、その結果、現在では加熱調理機器で約2,400機種、シンク・調理台等の作業機器で約1,200機種という豊富な製品ラインアップを有するまでに至りました。これら当社グループの強みであるバリエーション豊かな自社製品をベースとして、提案営業や販促キャンペーン、イベント活動等、各種の販促活動に取り組みました。特に直販、ルート販それぞれで実施している販促キャンペーンについては、昨年より内容をブラッシュアップして実施いたしました。また、メンテナンスサービス体制の面におきましても、日々の迅速・確実な修理対応はもちろんのこと、故障の未然防止に有効な保守契約の販促に取り組みました。

以上の結果、売上高は224億89百万円(前年同期比0.6%増)、営業利益は22億26百万円(同7.9%増)となりました。

②ベーカリー部門

ベーカリー部門では、引き続き国内製パンメーカーへの拡販とともに、売上拡大に向けた異業種の各種食品メーカーや東南アジア地域を中心とした海外製パンメーカーの新規開拓に取り組みました。

その結果、売上高は17億87百万円(前年同期比12.2%増)、営業利益は66百万円(同20.7%減)となりました。

③ビル賃貸部門

5物件を有する土地と資金の有効活用を目的としたビル賃貸部門の業績は計画通り推移し、売上高は2億95百万円(前年同期比0.1%減)、営業利益は1億97百万円(同0.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産残高は、前連結会計年度末に比べ8億22百万円増加の470億86百万円となりました。

資産の部は、現金及び預金が増加したこと等により8億22百万円増加しました。

負債の部は、短期借入金の返済等により前連結会計年度末に比べ5億2百万円減少の175億26百万円となりました。

純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等で、前連結会計年度末に比べ13億24百万円増加し295億59百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期の連結業績予想につきましては、平成28年4月8日付公表の「平成28年2月期 決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。) および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

(減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備および構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,388,999	17,644,211
受取手形及び売掛金	8,388,389	7,869,306
商品及び製品	2,122,535	2,393,360
仕掛品	645,382	570,024
原材料及び貯蔵品	1,147,224	1,004,695
その他	509,126	470,054
貸倒引当金	△6,027	△8,470
流動資産合計	29,195,629	29,943,182
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,633,187	15,657,599
減価償却累計額	△9,106,165	△9,283,130
建物及び構築物(純額)	6,527,022	6,374,469
土地	6,839,741	6,839,741
その他	7,246,441	7,522,787
減価償却累計額	△5,921,648	△5,970,541
その他(純額)	1,324,792	1,552,246
有形固定資産合計	14,691,556	14,766,457
無形固定資産	46,977	41,935
投資その他の資産	2,330,412	2,335,261
固定資産合計	17,068,946	17,143,654
資産合計	46,264,576	47,086,836

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,577,494	10,462,612
短期借入金	1,300,000	900,000
未払法人税等	790,776	845,749
賞与引当金	605,000	635,000
役員賞与引当金	52,194	26,097
その他	1,924,278	1,816,647
流動負債合計	15,249,743	14,686,105
固定負債		
役員退職慰労引当金	276,700	295,090
退職給付に係る負債	1,630,119	1,651,386
その他	872,638	894,388
固定負債合計	2,779,458	2,840,865
負債合計	18,029,201	17,526,970
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,164,950	3,164,950
資本剰余金	2,494,610	2,494,610
利益剰余金	26,753,813	28,032,879
自己株式	△597,814	△598,193
株主資本合計	31,815,559	33,094,246
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,011,020	1,033,526
土地再評価差額金	△4,565,736	△4,556,285
退職給付に係る調整累計額	△25,468	△11,621
その他の包括利益累計額合計	△3,580,184	△3,534,380
純資産合計	28,235,374	29,559,865
負債純資産合計	46,264,576	47,086,836

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
売上高	24,200,542	24,537,248
売上原価	17,260,922	17,423,472
売上総利益	6,939,619	7,113,776
販売費及び一般管理費	4,955,887	4,989,937
営業利益	1,983,731	2,123,839
営業外収益		
受取利息	3,129	1,693
受取配当金	46,130	42,768
固定資産賃貸料	14,611	14,789
仕入割引	74,227	75,117
作業くず売却収入	55,954	45,840
その他	11,799	14,259
営業外収益合計	205,852	194,469
営業外費用		
支払利息	3,811	2,487
売上割引	3,329	3,141
その他	347	298
営業外費用合計	7,488	5,927
経常利益	2,182,095	2,312,380
特別利益		
固定資産売却益	92	356
特別利益合計	92	356
特別損失		
固定資産売却損	—	7
固定資産除却損	1,434	1,053
投資有価証券評価損	3,266	—
特別損失合計	4,701	1,061
税金等調整前四半期純利益	2,177,486	2,311,676
法人税、住民税及び事業税	965,095	799,245
法人税等調整額	△35,676	9,311
法人税等合計	929,419	808,557
四半期純利益	1,248,067	1,503,119
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,248,067	1,503,119

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
四半期純利益	1,248,067	1,503,119
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	322,087	22,506
土地再評価差額金	18,790	9,451
退職給付に係る調整額	12,205	13,846
その他の包括利益合計	353,083	45,804
四半期包括利益	1,601,150	1,548,923
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,601,150	1,548,923
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,177,486	2,311,676
減価償却費	354,134	377,995
賞与引当金の増減額(△は減少)	46,000	30,000
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△24,704	△26,097
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	43,257	42,135
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	16,900	18,390
貸倒引当金の増減額(△は減少)	802	5,702
受取利息及び受取配当金	△49,259	△44,462
支払利息	3,811	2,487
投資有価証券評価損益(△は益)	3,266	—
有形固定資産除売却損益(△は益)	1,342	704
売上債権の増減額(△は増加)	598,951	510,567
たな卸資産の増減額(△は増加)	△175,880	△52,937
仕入債務の増減額(△は減少)	772,249	△114,882
その他	△370,777	56,389
小計	3,397,581	3,117,668
利息及び配当金の受取額	49,174	44,662
利息の支払額	△3,713	△2,041
法人税等の支払額	△923,076	△763,058
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,519,966	2,397,231
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△296,791	△510,841
投資有価証券の取得による支出	△2,267	△14,476
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	10,000
その他	△16,887	△2,475
投資活動によるキャッシュ・フロー	△315,946	△517,794
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	△400,000
配当金の支払額	△186,856	△223,846
その他	△674	△378
財務活動によるキャッシュ・フロー	△287,531	△624,224
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,916,488	1,255,211
現金及び現金同等物の期首残高	14,471,416	16,388,999
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,387,904	17,644,211

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年3月1日至平成27年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	業務用厨房機 器製造販売業	ベーカリー機 器製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	22,344,662	1,560,020	295,858	24,200,542	—	24,200,542
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	32,298	—	32,298	△32,298	—
計	22,344,662	1,592,318	295,858	24,232,840	△32,298	24,200,542
セグメント利益	2,062,988	83,955	197,034	2,343,978	△360,247	1,983,731

(注) 1. セグメント利益の調整額△360,247千円には、セグメント間取引消去60,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△420,247千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	業務用厨房機 器製造販売業	ベーカリー機 器製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	22,489,030	1,752,625	295,593	24,537,248	—	24,537,248
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	34,748	—	34,748	△34,748	—
計	22,489,030	1,787,373	295,593	24,571,997	△34,748	24,537,248
セグメント利益	2,226,276	66,592	197,989	2,490,859	△367,020	2,123,839

(注) 1. セグメント利益の調整額△367,020千円には、セグメント間取引消去60,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△427,020千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。